

平成 23 年度 吹田市立博物館夏季特別展関連シンポジウム
日本ミュージアム・マネジメント学会(JMMA) 平成 23 年度 第2回近畿支部研究例会

災害と博物館

～災害時に博物館ができること～

3. 11の発生後、多くの人々が「私に何ができるか」を考えました。では、博物館は災害時にどんな貢献ができるのか。東日本大震災で多くの博物館や文化財が被災している今、そして、博物館に氷河期が到来している今、博物館の存在意義とは何かをあらためて問い直すべきではないでしょうか。世界の博物館の取り組みや関西発の文化財保全の取り組みなどを議論するなかで、われわれに何ができるのか、文化財に関わる関係者や市民一人一人が考えるきっかけにしたいと思います。

大学関係者、文化財保護関係者、博物館関係者、市民の方々、また博物館の災害対応に興味を持っている学生の皆さんなど、たくさんの方のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時・会場

日時：平成 23 年8月7日(日) 14:00～16:00 (13:30 開場)

会場：吹田市立博物館 2F 講座室 (定員 120 名:先着順)

2. 主催

吹田市立博物館、日本ミュージアム・マネジメント学会(JMMA)近畿支部

3. 後援

全日本博物館学会、日本展示学会

4. プログラム

13:30-14:00 開場・受付

14:00-14:05 開会のあいさつ(吹田市立博物館館長 小山修三)

14:05-14:35 講演(国立民族学博物館准教授 林勲男氏)

14:35-15:05 講演(近大姫路大学講師、歴史資料ネットワーク副代表 松下正和氏)

15:05-15:55 パネルディスカッション(司会:JMMA近畿支部長・桃山学院大学経営学部准教授 井上敏、パネリスト:林勲男氏、松下正和氏、小山修三)

15:55-16:00 閉会のあいさつ(井上敏)

司会:黒岩啓子 (JMMA 近畿支部幹事・Learning Innovation Network 代表)

5. 参加費：無料

6. お問い合わせ・お申し込み先

E-Mail: s-inoue@andrew.ac.jp (できるだけメールにてお願いします)

FAX: 0725-54-3202 (桃山学院大学 経営学部 井上 敏あて)

7. 吹田市立博物館へのアクセス

〒564-0001 吹田市岸部北 4-10-1 TEL: 06-6338-5500

アクセスの詳細は <http://www.suita.ed.jp/hak/riy/riy.html> をご参照ください。

【電車・バスでお越しの方】

- JR 吹田駅東改札（北口）「JR 吹田北口」1 番のりばまたは阪急吹田駅「吹田市役所前」2 番のりばから「桃山台駅前」ゆきか「山田樫切山」方面ゆきか「万博記念公園駅」ゆきの阪急バスに乗り「佐井寺北」にて下車徒歩約 10 分。紫金山（しきんざん）公園内の名神高速道路のトンネルを抜けてすぐ。（バスの乗車時間は「JR 吹田北口」から約 11 分、「吹田市役所前」から約 14 分）
- JR 吹田駅中央改札（中央口）「JR 吹田」2 番のりばまたは阪急吹田駅「吹田市役所前」1 番のりばから「阪急山田」ゆきまたは「千里中央」ゆきの阪急バスに乗り「岸部」にて下車徒歩約 10 分。紫金山（しきんざん）公園内。（バスの乗車時間は「JR 吹田」から約 14 分、「吹田市役所前」から約 9 分）
- 阪急南千里駅「南千里」5 番のりばから「JR 吹田」ゆきの阪急バスに乗り「佐井寺北」にて下車徒歩約 10 分。（バスの乗車時間は約 14 分）
- JR 岸辺駅で下車徒歩約 25 分。阪急正雀駅で下車徒歩約 30 分。

【車でお越しの方】

- 名神高速道路・中国自動車道・近畿自動車道「吹田ジャンクション・IC」から約 20 分。（五月が丘・佐井寺方面からお越しください。駐車場無料：44 台）



※博物館の近くにはレストランやコンビニエンスストアはありませんので、昼食は各自でご用意ください。